

Iar: Wistar系ラット (Wistar-Imamichi) 【Closed Colony】

優れた繁殖特性を活かし、**生殖毒性、催奇形性、バイオアッセイ試験**などに使用されています。性周期を指定いただくことが可能です。実験の効率向上にお役立てください。

胚移植のレシピエントに最適な用手法による**偽妊娠SPFラット**をご提供いたします。



左: 雌 8週齢、右: 雄 8週齢
毛色: White (albino)

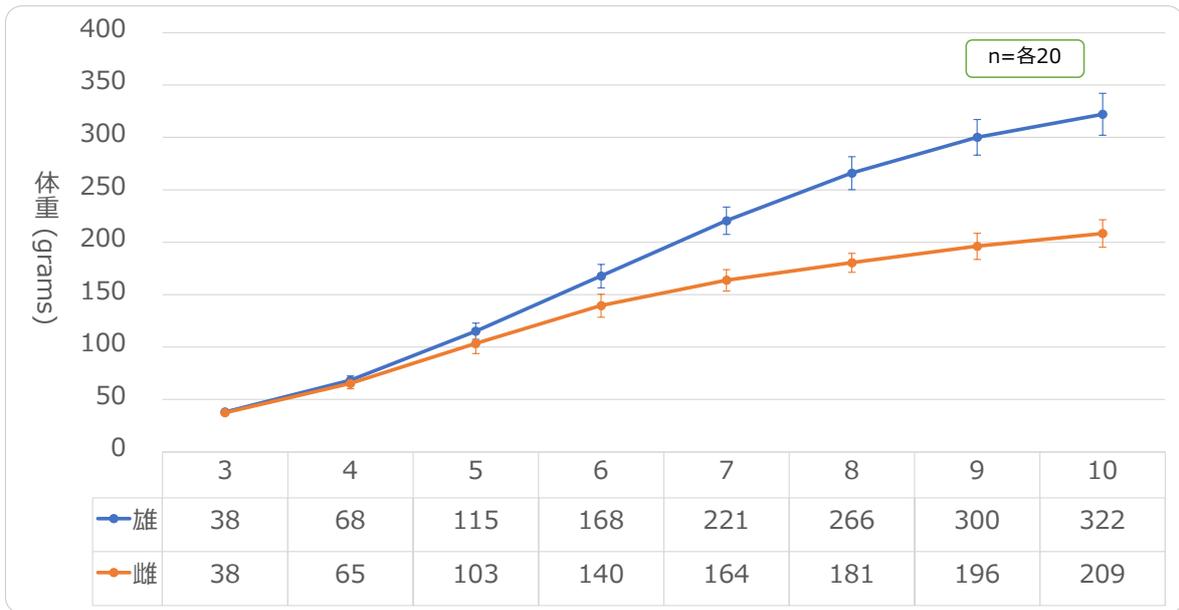
由来

1938年にウイスター研究所より東京大学農学部家畜生理学教室に導入されたWistar Institute Standard Strain Lot No.1359に由来します。

特徴・用途

- 雌は7週齢以降、規則正しい4日性周期を示します。
- 排卵時間が斉一で、発情前期の翌日（発情期）の深夜1時までには殆どの個体が排卵します。
- 性周期の規則正しい回帰や排卵時間の斉一さを活かし、発生ならびに生殖工学領域でご利用いただいています。
- 偽妊娠動物は、通常の胚移植やゲノム編集胚のレシピエントとしても最適です。
偽妊娠の作製は子宮頸管に対する物理的刺激（特許出願中）または、精管結紮雄との同居による方法で行います。
- 性質は非常に温和で、扱いやすいラットです。
- 安定した品質のクローズドコロニー動物で、主に繁殖に関する試験やバイオアッセイ試験に用いられています。

雌雄 体重と標準偏差 (3-10週齢)



Last update: Apr. 2020

正常4日性周期化の週齢

7週齢	8週齢	9週齢
87.5%	97.5%	100.0%

n=40
ギムザ染色法による膣垢像で判定

人為的偽妊娠処置後の膣インピーダンス値

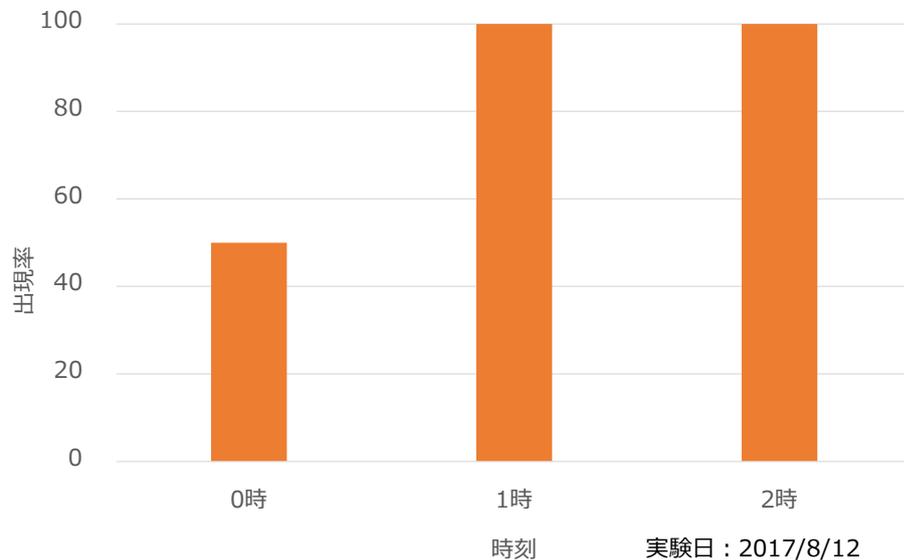
	処置翌日	2日後	3日後	4日後
1	3.8	1.1	0.8	0.7
2	3.3	1.4	1.0	0.8
3	4.4	1.4	0.8	0.8
4	3.2	1.1	0.7	1.0
5	4.5	1.5	1.1	0.8
6	6.8	1.4	0.9	0.9
7	5.1	1.4	1.0	0.7
8	4.2	1.6	1.0	0.8
9	3.9	1.4	0.8	0.9
10	4.6	1.3	1.0	1.0
Mean	4.4	1.4	0.9	0.8
S.D.	1.0	0.2	0.1	0.1
Max.	6.8	1.6	1.1	1.0
Min.	3.2	1.1	0.7	0.7

処置3日後以降、発情休止期が続いているため、偽妊娠状態が継続していることが確認できます

Last update: Nov. 2017

排卵時刻と排卵出現率

n=10
8週齢-10週齢



検査前日の夕方にロードシスを確認した雌性動物について、次の日の午前0時から午前2時まで1時間毎に排卵の有無を圧ペん法にて検査

Last update: Aug. 2017

自然排卵数

n = 20
平均自然排卵数 14.9 個
標準偏差 ±1.1 個

交尾行動易評価系動物のご提供

性的活性が高く、各潜時（乗駕、挿入、射精）が安定した交尾行動易評価系動物をご提供いたします。雄性交尾行動の評価で問題となる個体毎のバラツキを排除しました。

指定交配日動物（妊娠動物）

- 発情兆候ならびにロードシス反射等により発情を確認した雌を雄と同居（単日）させる方法で作製します。妊娠の成否判定は、スメア中の精子の有無または膣栓（プラグ）の確認により行います。
- 交配時間（雄との同居時間）の指定が可能です。
- 最大で一度に50匹程度まで受注可能です。

Last update: Aug. 2017